

ネイティブリゾプス属グルコアミラーゼ

Cat. No. DIA-190

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

グルカン **1,4**-アルファ-グルコシダーゼは、小腸のブラシボーダーに位置する酵素で、系統名は**4**-アルファ-D-グルカン・グルコヒドロラーゼです。この酵素は、次の化学反応を触媒します：非還元末端から鎖の末端にある**(1->4)**結合のアルファ-D-グルコース残基を順次加水分解し、ペータ-D-グルコースを放出します。酵素のほとんどの形態は、次の結合が**1,4**である場合、**1,6**-アルファ-D-グリコシド結合を迅速に加水分解することができます。

用途

この酵素は、炭水化物の構造調査や、臨床分析において関連酵素と結合した際のα-アミラーゼの酵素的測定に役立ちます。

別名

EC 3.2.1.3; グルコアミラーゼ; アミログルコシダーゼ; ガンマアミラーゼ; リソソームα-グルコシダーゼ; 酸性マルターゼ; エキソ-**1,4**-α-グルコシダーゼ; グルコースアミラーゼ; ガンマ-**1,4**-グルカングルコヒドロラーゼ; 酸性マルターゼ; **1,4**-α-D-グルカングルコヒドロラーゼ

製品情報

由来

リゾプス属

外観

白色の非晶質粉末（塩不使用）、凍結乾燥された

形態

フリーズドライパウダー

EC番号

EC 3.2.1.3

CAS登録番号

9032-08-0

分子量

approx. 70 kDa

活性

グレードI 30U/mg-固体以上

pH安定性

pH 4.0-8.5 (25°C, 20時間)

最適pH

4.5-5.0

熱安定性

45°C未満 (pH 5.5、10分)

最適温度

60°C

ミカエリス定数

$11 \pm 1.1 \times 10^{-4} M$ (マルトース)、 $3.6 \pm 0.51 \times 10^{-4} M$ (マルトトリオース)、 $2.5 \pm 0.33 \times 10^{-4} M$ (マルトテトラオース)、 $1.6 \pm 0.02 \times 10^{-4} M$ (マルトペンタオース)

特異性

この酵素は、可溶性デンプン、アミロペクチン、グリコーゲン、αまたはβ-リミットデキストリン、アミロース、マルトオリゴ糖、そしてパノースを完全に加水分解します。

保管・発送情報

安定性

-20°Cで少なくとも6ヶ月間安定しています